

# エンカウンター (ENCOUNTER)

## 第 23 号

平成 16 年 3 月 20 日

編集・発行人 〒224-0015 横浜市都筑区牛久保西 2-14-28 山口周三

電話 045-912-1960

印刷・発送人 〒285-0844 佐倉市上志津原 34 佐藤れん

電話 043-487-7030

## 矢内原忠雄全集第 17 巻より(2)

### 耳よりの話

疲れたもの、重荷を負ふものは誰でもみんな私の処においでなさい。私は汝等を休ませてあげよう。

私の処では盲人は見、跛者は歩き、癩病人は清められ、聾者は聞き、死人は甦(よみが)へらされ、貧しい人は善いことを聞かせられるのだ。

女よ、おまへの罪は赦された。安心して行きなさい。

私を信じなさい。私を信ずる人は亡びないで永遠の命を得ます。私を信ずる人は死んでも亦復活するでせう。

こんなことを言ったのはエス様です。

こんなこと書いてあるのが聖書です。

この落付きない騒がしい世の中で之は又何と云う耳よりの話でせうか。その一々を我と我が身にあてはめて考へてごらんなさい。それは何と輝かしい約束ではありませんか。

### 母

22 年前の 3 月 22 日私の母はなくなりました。そのとき以来私

の人生は塩辛い味を以って味つけられ始めました。併し今は凡てにおける神の恩恵を感謝します。

母ある方よ、あなたのお母様を大事にして上げて下さい。

母亡き人よ、あなたの底なき悲しみが天国の希望によって慰められます様に。

## 苦痛の意義

妹の告別式で塚本虎二兄の御話の中に「人生は結局苦しみである様に思われる。そして苦しみの意義は他の何ものかを得るためではなくて、苦しみ其のことが人生の目的である様に思ふ。人生は苦しみであるが、併し誰の苦しみよりもイエス様の苦しみ、神様の苦しみの方がもっとも大きい。そして人生の意味が苦しみであるということは、苦しむことによって少しずつイエス様に似たもの神様に似たものとなるからである、云々」と言われたことが、深く私の靈魂に残った。

人は人生に幸福を求める。併し幸福などというものは人生にはないようだ。人は人生に幸福を求めなくなった時、否求めることが出来なくなった時、始めて真の人生を歩むような気がする。イエスは孤独であり、神御自身が全く孤独であり給ふ。誰もイエス様や神様を幸福にしてあげた人はなかった。もし人生に意味があるなら、それは神の心を知り、キリストの心に触れることでなければならない。が、之を知り之に触れた時、人生の苦しきは徹底するのだ。

其処から始めてこの世ならぬ、聖国に就ける喜びが始る。併しそれは幸福の名を以て呼ぶにはあまりに神聖である。

## ヘレン・ケラーと大臣たち

(昭和12年)4月18日東京会館であったヘレン・ケラー女史の歓迎会に出席した。生後19ヶ月にして熱病のため一時に盲、聾、啞の三難に陥り、爾後58歳の今日迄人生の悪戦苦闘を続け来たりしヘレン・ケラーが、その体格の豊満、容姿の光輝、表情の明朗、拳措の軽快に於て、列座の大臣大使達を完全に圧倒して居たのは壯観であった。

大臣大使は彼女を歓迎してその異常なる努力を讃嘆し、女史の来朝が我国特殊教育の刺激となる事や、日米国交親善の拍車となる事などを希望し、ことに総理大臣兼文部大臣は女史が2ヶ月の滞在中に於いて日本精神を感得し正しき認識を有って帰米せられる事を望んだのである。

ヘレン・ケラーの訴ふる処は簡単である。盲人不具者に光を与へよと。又盲人不具者の生涯の絶望でなきことをば自分の实例によって知って頂きたいと。彼女は米国人でもなく日本人でもなく、ただ盲人不具者の友たる一人の人間である。かかる人類の友を迎えるに当りても大臣達は国家、国力、国交等の見地に執着して、それ以上の歓迎の言葉を知らざる者の如くであった。だから諸侯が束になってかかっても、一人の盲女の輝きと自由とに及ばなかったのであろう。

### イザヤ書40の30、31

年若き者も疲れて倦み、壮なる者も衰へおとろふ。然はあれどエホバを俟ち望む者は新たなる力を得ん。又鷲の如く翼を張りてのぼらん。走れどもつかれず、歩めども倦まざるべし。

## 師の恩

宣べ伝ふるものなくばいかで聴くことをせん。「ああ美しきかな、善き事を告げる者の足よ」と録されたる如し。

(ロマ書 10の14,15)

## マタイ伝6の27、28

汝らの中たれか思ひ煩ひて身の長一尺を加へ得んや。又なにゆえ衣の事を思ひ煩ふや。

## 短 言

イエスの如く屈託なく自由でありたい。

イエスの如く強き心を以て悪に対立したい。たとひ無言であっても、我が顔を右にも左にも曲げず、真直に悪を見据えて居たい。

イエスの如くやわらかな心を持って罪人・病者・貧者・孤児・寡婦、凡て虐げられたる者の友となりたい。

ひたむきに国を思ひて歩みしが倒れる見ればこれの荒野かな  
冬枯の多摩の川原に居つくして入日見つむるわが身となりぬ  
東京大学教授の肩書をすてて見放(さ)くる天は広しも  
踏み入るる道は荒野かさもあらばあれ主(きみ)に寄り添ひ心た  
らひぬ

蛇の如くかしこくあることにのみ気を取られて、鳩の如き単純さを忘れてはならない。

神の真理を純粹に守り耐えて之を次の代に渡すことが我々の任務だ。それだけの事でも今の悪しき代にありては大きな仕事だ。

## 卒業生を送る

わが愛する幾人かの若き友が学校を卒業して社会に出でる。神の恩恵によりて君たちに今日あるを得たることを、私は君たちと共に喜び、神に感謝する。

君たちを今の時勢に於いて世に送るは、特別子羊を狼の中に入れるやうなものだ。併し心配することはない。君たちが信仰に立つ限り、神は君たちの盾となり、力となって下さる。

小ざかしく立ち廻るな。率直に歩め。

基督者風を吹かすな。併し与えられた最初の機会に於いて、自分が基督者たる立場を明白にせよ。そのとき君たちは忽ち世の憎悪と冷笑を受けるであらうが、それで君たちはイエスの弟子となるのである。そのとき態度を曖昧にすな。最初の戦に勝ってその地点に信仰の旗を立てて置けば、後の戦は戦ひ易いのである。

勤勉なれ。誠実なれ。義務を果たせ。恩を忘れるな。基督者などと言ふ者の中に、之ら人間としての基本的なる徳に欠くる者が少なくないから、余は特に君たちに注意して置く。

聖書を学ぶことを怠るな。共に聖書を読む友を見つけよ。もし居なければ、作れ。二人でも三人でも、共に集まって聖書を読め。なるべく新しく読み始めるひとを得よ。そして君たちが指導者となれ。聖書は積極的に学ばなければならない。

急ぐな。失敗しても悲しむな。失敗は誰にでもある。失敗によって神を知ることが出来れば、失敗も幸福なのだ。人生を長く、大きく、来世までを見透して考へよ。

神を愛せよ。隣人を愛せよ。少しでも周囲の人々を助けよ。殊に弱き者を助けよ。君たちの存在をして、弱き者には喜ばれ、傲る者には憎まれるものたらしめよ。

君たち互いに愛せよ。愛だけが永遠に残るのである。さらば往け、元気で、主の平安の中に。

## イザヤ書 28 の 16

見よわれシオンに一つの石をすえてその基となせり。之は試みを経たる石、貴き隅石、かたくすえたる石なり。之に依頼むものはあわつることなし。



## 平 静

病気の宣告を受けたとき、家庭の不幸に遇った時、財産を失った時、その他思わざる困難が身を襲うても、基督者は平静を失はない。試みを経たる隅の首石より頼むものは、いかなる場合にもあわてることはないのである。

上着取るものには下着をも差し出せよ。一里の公役を命ぜられなば二里往けよ。欠くものは忍べよ。死ぬべき処に死ねよ。一切喧くな、恐るな。かくあるべきことは、すでに聖書に明かに預言せられて居るところである。基督者が慌(あわ)てるほど、みつともなきものはない。願っても得難き世界歴史の大変動の時代の時代に自ら生き、世界全体と共に試煉の炉に投げ入れられる機会を身を以て経験することを、我等はむしろ喜とすべきである。之によりて我等の信仰の不壊不滅性が立証せられるからである。

## ロマ書 5 の 3、 4

然のみならず艱難をも喜ぶ。そは艱難は忍耐を生じ、忍耐は練達を生じ、練達は希望を生ずと知ればなり。

## 十国峠

友よ、時に汝の事業と書籍を棄てて、出でて自然の中に入れよ。自然と交わり、自然を愛し、自然を喜べよ。自然は、人の言葉よりも美しく神の愛をささやき、人の推理よりも正しく神の御業を讃美する。自然に帰ることを知るものの信仰はおおむね健全である。